

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限（2001年12月7日設定）	
運用方針	MSCI Kokusai Index（MSCIコクサイインデックス）（円換算ベース）をベンチマークとし、マザーファンドを通じて、日本を除く世界主要国の株式に投資することにより、中長期的に同指数を上回る投資成果をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	ベビーフンド	外国株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、当ファンドで直接投資することがあります。
	マザーファンド	外国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p> </div>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ ＜DC＞海外株式オープン

第19期（決算日：2020年7月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、お手持ちの「三菱UFJ＜DC＞海外株式オープン」は、去る7月22日に第19期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI Kokusai Index (MSCIコクサイインデックス)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額	
	(分配落)	税 分	込 配	み 金	期 騰				中 落
	円		円		%	%	%	百万円	
15期(2016年7月22日)	13,697		0		△25.5	181,837.90	△17.7	95.5	4,741
16期(2017年7月24日)	16,714		0		22.0	219,103.54	20.5	96.6	6,318
17期(2018年7月23日)	16,620		0		△0.6	239,975.41	9.5	98.6	6,825
18期(2019年7月22日)	16,995		0		2.3	241,418.44	0.6	97.9	7,532
19期(2020年7月22日)	16,721		0		△1.6	253,429.56	5.0	98.6	8,349

(注) MSCI Kokusai Index (MSCIコクサイインデックス)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。MSCI Kokusai Index (円換算ベース)は、MSCI Kokusai Index (米ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI Kokusai Indexに対する著作権及びその他の財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映にあわせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		M S C I K o k u s a i I n d e x (M S C I コ ク サ イ イ ン デ ッ ク ス) (円換算ベース)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2019年7月22日	円 16,995	% —	241,418.44	% —	% 97.9	% —
7月末	17,119	0.7	243,975.35	1.1	97.6	—
8月末	16,229	△ 4.5	231,442.66	△ 4.1	96.7	—
9月末	16,731	△ 1.6	238,499.42	△ 1.2	97.0	—
10月末	17,291	1.7	247,419.89	2.5	98.0	—
11月末	17,843	5.0	256,358.13	6.2	96.6	—
12月末	18,387	8.2	263,734.91	9.2	97.9	—
2020年1月末	18,164	6.9	263,861.51	9.3	97.7	—
2月末	16,767	△ 1.3	242,699.98	0.5	97.5	—
3月末	14,533	△ 14.5	206,015.08	△ 14.7	93.5	—
4月末	15,559	△ 8.4	225,551.49	△ 6.6	97.3	—
5月末	16,027	△ 5.7	234,649.82	△ 2.8	98.3	—
6月末	16,043	△ 5.6	238,817.45	△ 1.1	94.4	—
(期 末) 2020年7月22日	16,721	△ 1.6	253,429.56	5.0	98.6	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

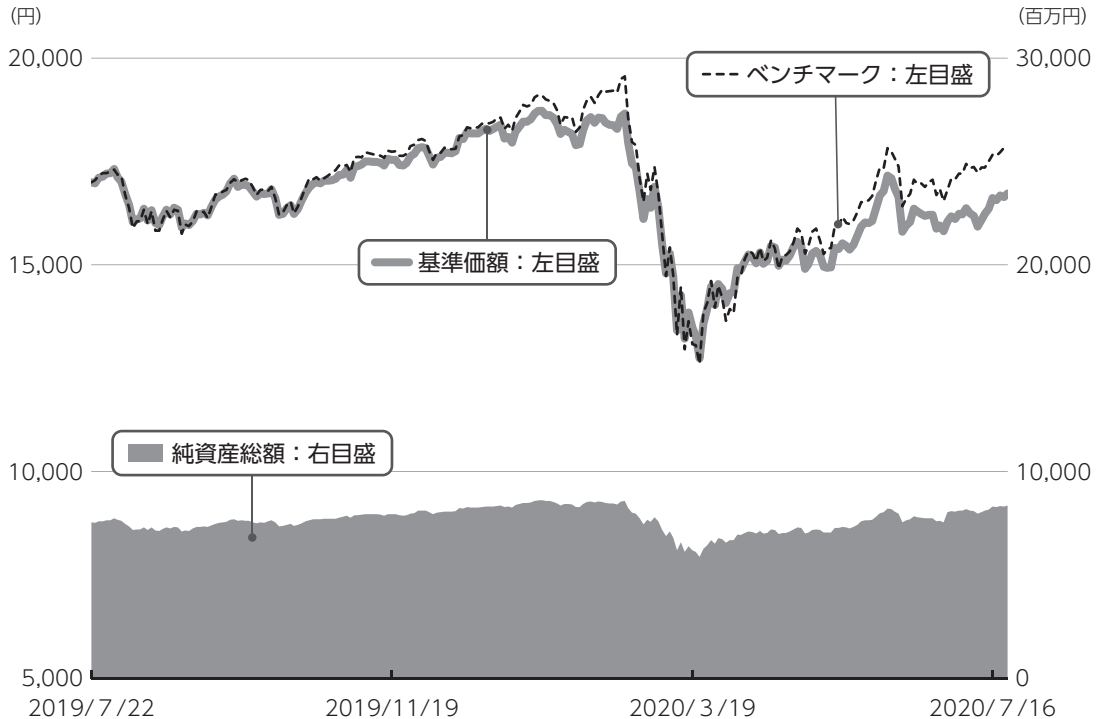
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第19期：2019年7月23日～2020年7月22日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第19期首	16,995円
第19期末	16,721円
既払分配金	0円
騰落率	-1.6%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ1.6%の下落となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（5.0%）を6.6%下回りました。

基準価額の主な変動要因**上昇要因**

投資するマザーファンドにおいて、保有した株式（ABBVIE INC、SANOFI等）が上昇したこと等がプラス要因となり、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

米ドルが円に対して下落したことや信託報酬等コストが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

▶ 外国株式市況

外国株式市況は上昇しました。

期首から2020年2月中旬にかけては、米中貿易摩擦に対する懸念が後退したことや英国の欧州連合（EU）離脱への政治不透明感が払拭されたことなどを背景に上昇しました。2月下旬から3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う景気減速懸念などを受けて下落しました。その後は、各国中央銀行による積極的な金融緩和や各国政府による支援策が好感されたことに加え、欧米の経済活動再開への期待が高まったことから上昇しました。

▶ 為替市況

米ドルは円に対して下落しました。

期首から2020年2月中旬にかけては、米中貿易摩擦への警戒感などから下落する局面があったものの、米国の一部経済指標が市場予想を上回ったことなどを受け、米ドルは対円で上昇基調で推移しました。2月下旬から3月上旬にかけては、新型コロナウイルスの感染が拡大したことなどから一時米ドルは対円で下落しました。その後は景気回復への楽観的な見方が広まったことなどが上昇要因となった一方、日米金利差が縮小するとの見方などが下落要因となり、一進一退の動きとなりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ <DC>海外株式オープン

当ファンドは、外国株式マザーファンドへの投資を通じて、外国株式等を高位に組み入れる運用を行いました。

▶ 外国株式マザーファンド

中長期的にベンチマークを上回る投資成果をめざして運用を行いました。

配当利回りが高いだけでなく、安定継続的に配当を維持できる銘柄や質が高く

安定成長が見込まれる銘柄を中心に組み入れを行いました。外国株式の組入比率については、期を通じて高位を維持し、組入銘柄数については、期中において銘柄入替を実施したことから期首の53銘柄から期末に52銘柄としました。

銘柄入替については、今後の成長性に対する確信度が低下したと判断した銘柄などを売却し、成長性、キャッシュ創出力などが評価できる銘柄を購入しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

▶ 三菱UFJ <DC>海外株式オープン

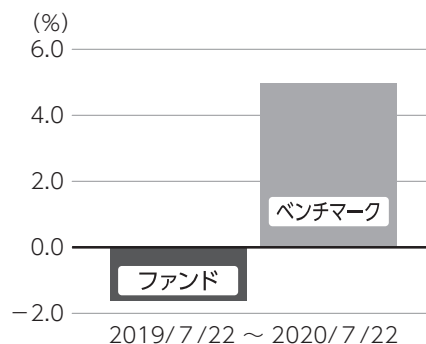
ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（5.0%）を6.6%下回りました。

マザーファンド保有による要因

マイナス要因

個別銘柄選択などがマイナスに影響しベンチマークを下回りました。

基準価額（ベビーファンド）とベンチマークの対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第19期 2019年7月23日～2020年7月22日
当期分配金（対基準価額比率）	-（-%）
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	13,835

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ 三菱UFJ <DC>海外株式オープン

外国株式マザーファンドへの投資を通じて、外国株式等を高位に組み入れ、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざす運用を行います。

▶ 外国株式マザーファンド

株式市況は、新型コロナウイルスの世界的な拡大による影響などから不透明な状況が続く可能性があるとみています。一方で、各国の財政政策や金融政策などに

より景気が下支えられ、株式市況は、長期的には概ね堅調に推移すると予想しています。

配当利回りが高いだけでなく、安定継続的に配当を維持できる銘柄や質が高く安定成長が見込まれる銘柄を中心に投資していく方針です。健全な財務体質や持続可能なビジネスモデル、積極的な配当政策などの観点から銘柄を選択し、業種、地域にとらわれることなく投資機会を最大限に活かして投資していく方針です。

2019年7月23日～2020年7月22日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	313	1.885	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(158)	(0.954)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(137)	(0.822)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(18)	(0.110)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.018	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(3)	(0.018)	
(c) 有価証券取引税	5	0.031	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(5)	(0.031)	
(d) その他費用	9	0.052	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(8)	(0.048)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.003)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	330	1.986	

期中の平均基準価額は、16,609円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してありません。

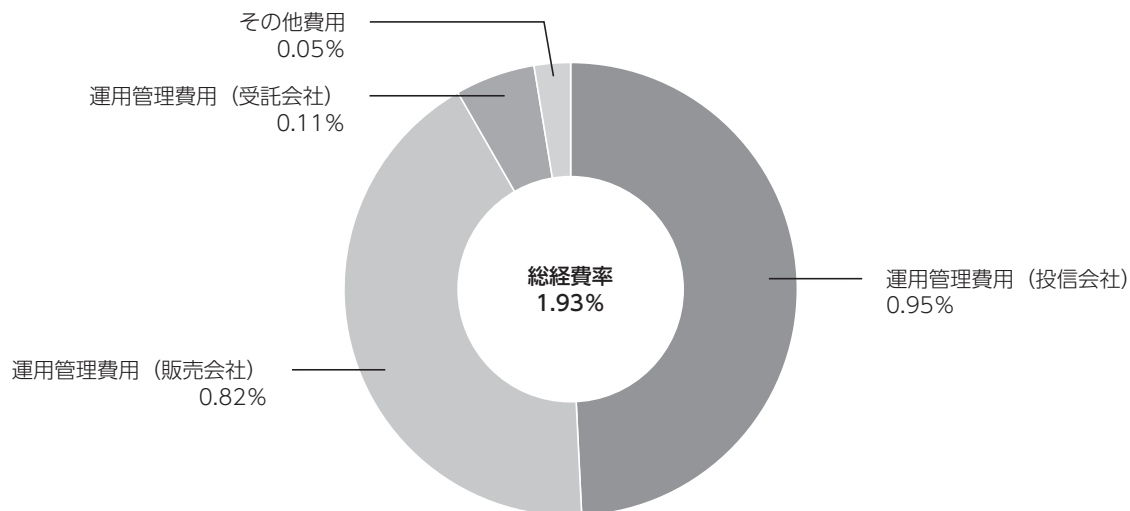
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.93%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年7月23日～2020年7月22日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
外国株式マザーファンド	千口 385,540	千円 910,700	千口 55,788	千円 127,900

○株式売買比率

(2019年7月23日～2020年7月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	外国株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	8,446,413千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	9,483,129千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.89

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年7月23日～2020年7月22日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ <DC>海外株式オープン>

該当事項はございません。

<外国株式マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	
		百万円	%		百万円	%
為替直物取引	5,608	559	10.0	4,803	219	4.6

平均保有割合 79.1%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年7月22日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
外国株式マザーファンド	千口 3,050,457	千口 3,380,209	千円 8,330,864

○投資信託財産の構成

(2020年7月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
外国株式マザーファンド	千円 8,330,864	% 98.9
コール・ローン等、その他	93,247	1.1
投資信託財産総額	8,424,111	100.0

(注) 外国株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産 (10,306,755千円) の投資信託財産総額 (10,421,185千円) に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=106.89円	1 カナダドル=79.47円	1 ユーロ=123.28円	1 イギリスポンド=136.15円
1 スイスフラン=114.62円	1 スウェーデンクローネ=12.06円	1 デンマーククローネ=16.57円	1 オーストラリアドル=76.23円
1 シンガポールドル=77.26円	1 ニュー台湾ドル=3.62円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年7月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,424,111,983
コール・ローン等	93,247,568
外国株式マザーファンド(評価額)	8,330,864,415
(B) 負債	74,842,019
未払解約金	3,557,670
未払信託報酬	71,156,088
未払利息	75
その他未払費用	128,186
(C) 純資産総額(A-B)	8,349,269,964
元本	4,993,249,723
次期繰越損益金	3,356,020,241
(D) 受益権総口数	4,993,249,723口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,721円

<注記事項>

- ①期首元本額 4,432,007,233円
 期中追加設定元本額 1,398,592,201円
 期中一部解約元本額 837,349,711円
 また、1口当たり純資産額は、期末16,721円です。

②分配金の計算過程

項 目	2019年7月23日～ 2020年7月22日
費用控除後の配当等収益額	91,572,723円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	5,534,186,144円
分配準備積立金額	1,282,800,463円
当ファンドの分配対象収益額	6,908,559,330円
1万口当たり収益分配対象額	13,835円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

- ③「外国株式マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、親投資信託の純資産総額に親投資信託の受益権総口数に占める当投資信託に属する受益権口数の割合に乗じて得た額に対し年10,000分の50の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

○損益の状況 (2019年7月23日～2020年7月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 30,160
受取利息	887
支払利息	△ 31,047
(B) 有価証券売買損益	104,339,316
売買益	130,323,818
売買損	△ 25,984,502
(C) 信託報酬等	△ 144,934,142
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 40,624,986
(E) 前期繰越損益金	1,012,703,751
(F) 追加信託差損益金	2,383,941,476
(配当等相当額)	(5,528,148,349)
(売買損益相当額)	(△3,144,206,873)
(G) 計(D+E+F)	3,356,020,241
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	3,356,020,241
追加信託差損益金	2,383,941,476
(配当等相当額)	(5,534,186,144)
(売買損益相当額)	(△3,150,244,668)
分配準備積立金	1,374,373,186
繰越損益金	△ 402,294,421

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

外国株式マザーファンド

《第22期》決算日2020年7月22日

[計算期間：2019年7月23日～2020年7月22日]

「外国株式マザーファンド」は、7月22日に第22期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第22期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	日本を除く世界主要国の株式を主要投資対象とし、中長期的に信託財産の成長を目標として運用を行います。運用にあたってはMSCI Kokusai Index (MSCIコクサイインデックス) (円換算ベース) をベンチマークとし、中長期的に同指数を上回る投資成果をめざします。株式の組入比率は、高位を維持することを基本とします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。運用指図に関する権限は、ブラックロック・インベストメント・マネジメント (UK) リミテッドに委託します。
主 要 運 用 対 象	外国の株式を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		MSCI Kokusai Index (MSCIコクサイインデックス)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 額
	円	騰 落 中 率 %	(円換算ベース)	騰 落 中 率 %			
18期(2016年7月22日)	18,734	△24.3	181,837.90	△17.7	95.9	—	百万円 6,446
19期(2017年7月24日)	23,301	24.4	219,103.54	20.5	96.9	—	8,027
20期(2018年7月23日)	23,603	1.3	239,975.41	9.5	98.8	—	8,702
21期(2019年7月22日)	24,578	4.1	241,418.44	0.6	98.4	—	9,492
22期(2020年7月22日)	24,646	0.3	253,429.56	5.0	98.8	—	10,409

(注) MSCI Kokusai Index (MSCIコクサイインデックス) とは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。MSCI Kokusai Index (円換算ベース) は、MSCI Kokusai Index (米ドルベース) をもとに委託会社が計算したものです。また、MSCI Kokusai Indexに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		M S C I K o k u s a i I n d e x (M S C I コ ク サ イ イ ン デ ッ ク ス) (円換算ベース)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2019年7月22日	円	%		%	%	%
	24,578	—	241,418.44	—	98.4	—
7月末	24,770	0.8	243,975.35	1.1	98.1	—
8月末	23,512	△ 4.3	231,442.66	△ 4.1	97.3	—
9月末	24,283	△ 1.2	238,499.42	△ 1.2	98.0	—
10月末	25,139	2.3	247,419.89	2.5	98.5	—
11月末	25,985	5.7	256,358.13	6.2	97.2	—
12月末	26,822	9.1	263,734.91	9.2	98.1	—
2020年1月末	26,534	8.0	263,861.51	9.3	98.7	—
2月末	24,522	△ 0.2	242,699.98	0.5	98.2	—
3月末	21,258	△13.5	206,015.08	△14.7	94.2	—
4月末	22,807	△ 7.2	225,551.49	△ 6.6	97.8	—
5月末	23,536	△ 4.2	234,649.82	△ 2.8	98.8	—
6月末	23,617	△ 3.9	238,817.45	△ 1.1	94.9	—
(期 末) 2020年7月22日	24,646	0.3	253,429.56	5.0	98.8	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

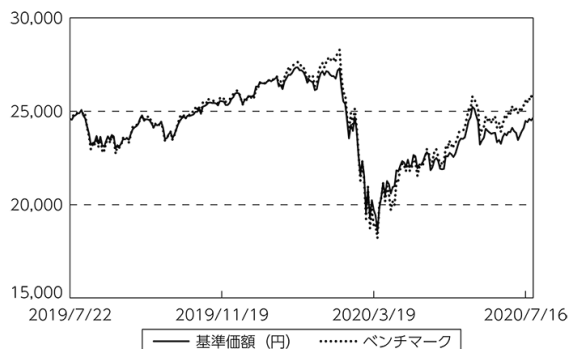
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.3%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(5.0%)を4.7%下回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

● 基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

保有した株式（ABBVIE INC、SANOFIなど）が上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

米ドルが円に対して下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

● 投資環境について

◎ 外国株式市況

- ・ 外国株式市況は上昇しました。
- ・ 期首から2020年2月中旬にかけては、米中貿易摩擦に対する懸念が後退したことや英国の欧州連合（EU）離脱への政治不透明感が払拭されたことなどを背景に上昇しました。2月下旬から3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う景気減速懸念などを受けて下落しました。その後は、各国中央銀行による積極的な金融緩和や各国政府による支援策が好感されたことに加え、欧米の経済活動再開への期待が高まったことなどから上昇しました。

◎ 為替市況

- ・ 米ドルは円に対して下落しました。
- ・ 期首から2020年2月中旬にかけては、米中貿易摩擦への警戒感などから下落する局面があったものの、米国の一部経済指標が市場予想を上回ったことなどを受け、米ドルは対円で上昇基調で推移しました。2月下旬から3月上旬にかけては、新型コロナウイルスの感染が拡大したことなどから一時米ドルは対円で下落しました。その後は景気回復への楽観的な見方が広まったことなどが上昇要因となった一方、日米金利差が縮小するとの見方などが下落要因となり、一進一退の動きとなりました。

● 当該投資信託のポートフォリオについて

- ・ 配当利回りが高いだけでなく、安定継続的に配当を維持できる銘柄や質が高く安定成長が見込まれる銘柄を中心に組み入れを行いました。外国株式の組入比率については、期を通じて高位を維持し、組入銘柄数については、期中において銘柄入替を実施したことから期首の53銘柄から期末に52銘柄としました。
- ・ 銘柄入替については、今後の成長性に対する確信度が低下したと判断した銘柄などを売却し、成長性、キャッシュ創出力などが評価できる銘柄を購入しました。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・ 個別銘柄選択などがマイナスに影響しベンチマークを下回りました。

○ 今後の運用方針

- ・ 株式市況は、新型コロナウイルスの世界的な拡大による影響などから不透明な状況が続く可能性があるとみています。一方で、各国の財政政策や金融政策などにより景気が下支えられ、株式市況は、長期的には概ね堅調に推移すると予想しています。
- ・ 配当利回りが高いだけでなく、安定継続的に配当を維持できる銘柄や質が高く安定成長が見込まれる銘柄を中心に投資していく方針です。健全な財務体質や持続可能なビジネスモデル、積極的な配当政策などの観点から銘柄を選択し、業種、地域にとらわれることなく投資機会を最大限に活かして投資していく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年7月23日～2020年7月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 5 (5)	% 0.019 (0.019)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	8 (8)	0.032 (0.032)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	12 (12) (0)	0.048 (0.048) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	25	0.099	
期中の平均基準価額は、24,239円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○株式売買比率

(2019年7月23日～2020年7月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	8,446,413千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	9,483,129千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.89

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年7月23日～2020年7月22日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 5,608	百万円 559	% 10.0	百万円 4,803	百万円 219	% 4.6

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年7月22日現在)

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
COCA-COLA CO/THE	453	715	3,379	361,231	食品・飲料・タバコ	
EATON CORP PLC	—	129	1,214	129,798	資本財	
GENUINE PARTS CO	256	204	1,789	191,325	小売	
HOME DEPOT INC	42	72	1,899	203,054	小売	
HASBRO INC	100	316	2,494	266,678	耐久消費財・アパレル	
INTERNATIONAL PAPER CO	544	406	1,486	158,877	素材	
JOHNSON & JOHNSON	188	154	2,313	247,336	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
LOCKHEED MARTIN CORP	—	76	2,860	305,776	資本財	
MEDTRONIC PLC	185	290	2,808	300,154	ヘルスケア機器・サービス	
3M CO	69	—	—	—	資本財	
M & T BANK CORP	77	136	1,423	152,153	銀行	
PEPSICO INC	99	156	2,107	225,280	食品・飲料・タバコ	
ALTRIA GROUP INC	432	262	1,082	115,719	食品・飲料・タバコ	
PROCTER & GAMBLE CO/THE	137	178	2,228	238,230	家庭用品・パーソナル用品	
PFIZER INC	516	712	2,614	279,482	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TEXAS INSTRUMENTS INC	115	181	2,462	263,200	半導体・半導体製造装置	
RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP	127	181	1,141	122,010	資本財	
US BANCORP	243	385	1,410	150,806	銀行	
WELLS FARGO & CO	276	—	—	—	銀行	
CISCO SYSTEMS INC	447	307	1,444	154,372	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
MICROSOFT CORP	65	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
PAYCHEX INC	146	369	2,708	289,529	ソフトウェア・サービス	
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	345	397	3,017	322,542	食品・飲料・タバコ	
ABBVIE INC	257	261	2,544	271,958	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CITIZENS FINANCIAL GROUP	195	360	919	98,333	銀行	
TELUS CORP	748	1,806	3,145	336,244	電気通信サービス	
OTIS WORLDWIDE CORP	—	221	1,295	138,525	資本財	
CARRIER GLOBAL CORP	—	529	1,406	150,353	資本財	
小計	株数・金額	6,071	8,814	51,201	5,472,978	
	銘柄数<比率>	24	25	—	<52.6%>	
(カナダ)				千カナダドル		
ROGERS COMMUNICATIONS INC-B	475	408	2,280	181,237	電気通信サービス	
小計	株数・金額	475	408	2,280	181,237	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.7%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
DEUTSCHE POST AG-REG	684	349	1,242	153,156	運輸	
小計	株数・金額	684	349	1,242	153,156	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.5%>	
(ユーロ…フランス)						
SANOFI	168	256	2,374	292,747	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SCHNEIDER ELECTRIC SE	172	107	1,078	132,932	資本財	
小計	株数・金額	341	363	3,452	425,679	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<4.1%>	
(ユーロ…オランダ)						
UNILEVER NV	336	653	3,105	382,811	家庭用品・パーソナル用品	
HEINEKEN NV	104	222	1,891	233,137	食品・飲料・タバコ	

銘柄	株数	期首(前期末)		当期		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…オランダ) KONINKLIJKE PHILIPS NV	百株 371	百株 364	千ユーロ 1,652	千円 203,686	ヘルスケア機器・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	813 3	1,240 3	6,648 —	819,635 <7.9%>	
(ユーロ…フィンランド) KONE OYJ-B	234	160	1,071	132,085	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	234 1	160 1	1,071 —	132,085 <1.3%>	
(ユーロ…イギリス) RELX PLC	371	516	1,019	125,685	商業・専門サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	371 1	516 1	1,019 —	125,685 <1.2%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,445 8	2,630 8	13,434 —	1,656,242 <15.9%>	
(イギリス) ASTRAZENECA PLC DIAGEO PLC BAE SYSTEMS PLC RECKITT BENCKISER GROUP PLC BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC IMPERIAL BRANDS PLC GLAXOSMITHKLINE PLC	142 308 2,959 — 663 939 1,141	67 422 3,840 152 727 — 960	千イギリスポンド 612 1,192 1,902 1,185 1,974 — 1,560	83,447 162,302 259,023 161,467 268,828 — 212,400	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 食品・飲料・タバコ 資本財 家庭用品・パーソナル用品 食品・飲料・タバコ 食品・飲料・タバコ 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,154 6	6,171 6	8,427 —	1,147,469 <11.0%>	
(スイス) NESTLE SA-REG CIE FINANCIERE RICHEMONT-REG NOVARTIS AG-REG SGS SA-REG	215 91 238 3	194 123 321 2	千スイスフラン 2,107 750 2,609 685	241,610 86,054 299,097 78,613	食品・飲料・タバコ 耐久消費財・アパレル 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 商業・専門サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	549 4	642 4	6,154 —	705,375 <6.8%>	
(スウェーデン) SVENSKA HANDELSBANKEN-A SHS TELE2 AB-B SHS	1,335 —	— 801	千スウェーデンクローネ — 10,350	— 124,831	銀行 電気通信サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,335 1	801 1	10,350 —	124,831 <1.2%>	
(デンマーク) NOVO NORDISK A/S-B	275	242	千デンマーククローネ 10,794	178,865	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	275 1	242 1	10,794 —	178,865 <1.7%>	
(オーストラリア) SONIC HEALTHCARE LTD ANSELL LTD AMCOR PLC-CDI	687 478 2,075	780 302 1,738	千オーストラリアドル 2,527 1,188 2,677	192,653 90,609 204,126	ヘルスケア機器・サービス ヘルスケア機器・サービス 素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,241 3	2,821 3	6,393 —	487,388 <4.7%>	
(香港) ANTA SPORTS PRODUCTS LTD	950	—	千香港ドル —	—	耐久消費財・アパレル	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	950 1	— —	— —	— <—%>	
(シンガポール) DBS GROUP HOLDINGS LTD	651	936	千シンガポールドル 2,003	154,754	銀行	

銘柄	株数	当期		業種等	
		株数	評価額		
(シンガポール) UNITED OVERSEAS BANK LTD	百株 597	百株 486	千シンガポールドル 1,006	千円 77,725	銀行
小計	株数・金額 1,248	1,422	3,009	232,479	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<2.2%>
(台湾) TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	1,130	710	千ニュー台湾ドル 27,193	98,438	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 1,130	710	27,193	98,438	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.9%>
(インド) HERO MOTOCORP LTD	186	—	千インドルピー —	—	自動車・自動車部品
小計	株数・金額 186	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>
合計	株数・金額 24,063	24,664	—	10,285,308	
	銘柄数<比率>	53	52	—	<98.8%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2020年7月22日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
株式	千円 10,285,308	% 98.7
コール・ローン等、その他	135,877	1.3
投資信託財産総額	10,421,185	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (10,306,755千円) の投資信託財産総額 (10,421,185千円) に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=106.89円	1 カナダドル=79.47円	1 ユーロ=123.28円	1 イギリスポンド=136.15円
1 スイスフラン=114.62円	1 スウェーデンクローネ=12.06円	1 デンマーククローネ=16.57円	1 オーストラリアドル=76.23円
1 シンガポールドル=77.26円	1 ニュー台湾ドル=3.62円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年7月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	10,421,185,888
コール・ローン等	126,639,395
株式(評価額)	10,285,308,269
未収配当金	9,238,224
(B) 負債	11,565,747
未払解約金	11,565,655
未払利息	92
(C) 純資産総額(A-B)	10,409,620,141
元本	4,223,651,806
次期繰越損益金	6,185,968,335
(D) 受益権総口数	4,223,651,806口
1万口当たり基準価額(C/D)	24,646円

<注記事項>

- ①期首元本額 3,862,229,167円
 期中追加設定元本額 641,778,425円
 期中一部解約元本額 280,355,786円
 また、1口当たり純資産額は、期末24,646円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ <DC>海外株式オープン	3,380,209,533円
三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	661,748,757円
三菱UFJ グローバルバランス(積極型)	65,120,732円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス 60型	40,207,065円
三菱UFJ グローバルバランス(安定型)	39,668,540円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス 40型	26,399,483円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス 20型	6,501,950円
三菱UFJ グローバルバランスVA	3,795,746円
合計	4,223,651,806円

○損益の状況 (2019年7月23日~2020年7月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	299,493,259
受取配当金	298,510,654
受取利息	595,642
その他収益金	430,534
支払利息	△ 43,571
(B) 有価証券売買損益	△ 197,318,741
売買益	967,208,342
売買損	△1,164,527,083
(C) 保管費用等	△ 4,672,072
(D) 当期損益金(A+B+C)	97,502,446
(E) 前期繰越損益金	5,630,189,493
(F) 追加信託差損益金	843,799,539
(G) 解約差損益金	△ 385,523,143
(H) 計(D+E+F+G)	6,185,968,335
次期繰越損益金(H)	6,185,968,335

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。